

# Rainbow 3rd

## 第3学年通信

文責 齋藤（浩）

生徒と教師の合い言葉

「気づき・考え・実行する」

最終号

令和5年 3月10日（金）

ご卒業本当におめでとうございます。大きく成長されたお子様の姿をみて、喜びもひとしおではないかと思えます。間近でその成長を見続けることができました我々3学年担当も、この日を迎えるにあたり、感慨深いものがあります。これからも、卒業生の成長を末永く見守っていきたいと思っております。

本学年通信「rainbow～rainbow3rd」は、その時々のお子様の成長の様子や、我々の思いをお届けしてきました。今後それぞれの道で、悩み、苦しみ、大きな壁に突き当たることがあるかと思いますが、この学年通信が、お子様方の今後生きるべき指針の一助となれば幸いです。

一年間学年委員長を務めていただきました小池奈々様、副委員長五十嵐司様を始め、学年役員の方々、また、保護者の皆様方には、これまで本校教育活動、学年経営にご理解、ご協力いただきましたことに深く御礼申し上げます。

最後になりますが、卒業生の今後益々のよりよい成長と、皆様方のご健康、ご多幸を祈念いたしまして、御礼とさせていただきます。長い間ありがとうございました。



「天は自ら助くるものを助く」という格言は、人類の多くの試練を経て生みだされた。この短い言葉には数限りない経験から導き出された人生で成功するための法則が示されている。自ら助くといういわゆる自助の精神は人間が真に成長していくための根本となるものである。人は外部からの助けに頼ろうとするとき人間としての力を弱めてしまう。これに対し、自分の中から湧き上がってくる自分を助けるぞという心は、自分を励まし、自分を元気にしてくれる力となるのだ。

### 自助論

サミュエル・スマイルズ

